

shikaribetsu

HOKKAIDO TOKACHI SHIKAOI

しかりべつ湖

北海道 大雪山国立公園

北海道十勝 鹿追町

環境学習のごあんない

shikaribets

HOKKAIDO TOKACHI SHIKAOE

しかりべつ湖

北海道 大雪山国立公園

然別湖コタン

WELCOME

一級河川 十勝川水系

然別湖

数年前の火山活動で誕生した然別湖。

アイヌ語の「シ・カリ・ベツ(自分を回す川)」が由来。

標高810mと北海道の最高所にあり、湖から流れる川は

十勝平野に豊かな恵みを与えます。

心と体が溶けこむような、穏やかな時間が流れる癒しのスポット。

遙か昔から続く、悠久の大自然が学びのステージです。

コンテンツ

- 01 大雪山国立公園唯一の自然湖「然別湖」
- 02 めぐる農業の確立を目指して「バイオガスプラント」
- 03 火山と凍れが育む命の物語「とちか鹿追ジオパーク」
- 04 グリーンシーズン「然別湖」周辺の外遊び
- 05 ホワイトシーズン「然別湖」周辺の外遊び
- 06 大雪山国立公園「然別湖に泊まる」
- 07 体験学習のフィールド・アクセス・ご予約

自然に学び、自然と触れ合う。最高のフィールド。



**ゆったり過ごす
湖畔テラス**

時間により移り変わる然別湖の景色をゆったりと堪能できます。



**北海道の大自然を
独り占め**

雄大な然別湖の大パノラマを独り占めできるフォトジェニックなスペース。



**北海道三大秘湖
東雲湖**

徒歩でしか行けない、太古の自然を今に残す原生林に囲まれた秘境。



**神秘の湖
駒止湖**

木々の間から見え隠れする濃青の湖水は美しく、心惹かれます。



**自然を楽しむ
カナディアンカヌー**

レクチャーを受ければ、湖上からネイチャーウォッチングが楽しめます。



**まさに絶景
白雲山登山**

標高1,186mから然別湖を一望する、絶景登山は初心者でも楽しめます。



**自然の宝庫
大地が育む動植物**

ミヤベイワナやナキウサギなど、然別湖特有の生態系があります。



**オールシーズン
四季に学ぶ**

豊かな然別湖の自然は、冬ならではの美しさやアクティビティが楽しめます。

大雪山国立公園唯一の自然湖「然別湖」

■ 然別湖とその歴史

標高810m。北海道の湖では最も高い場所に位置する、大雪山国立公園唯一の自然湖。原生林に囲まれ、ミヤベイワナやナキウサギなど、貴重な野生動物たちが生息、白雲山、天望山(通称くちびる山)や南ベトウトル山など、1,000m級の山々に囲まれ、今なお残る未開発の森が、湖の波打ち際まで広がっています。

然別湖はその昔、小規模な溶岩ドームが数個集まった然別火山群の噴火活動によって、川が堰き止められて作られたと考えられています。湖は南北に3.6kmで周囲は約14km。水深は99mと深く、透明度は最大で19mを超えるほど美しく澄んでいます。大雪山の山々を背に、南東側には広大な十勝平野が広がり、北側には清流・ヤンベツ川が注ぎ込んで、然別湖に澄んだ水を供給し続けています。

その誕生は2万年以上昔、周囲の山々が噴火した際に川が堰き止められてきたものと考えられており、現在でも白雲山頂上付近をはじめとする然別湖の各所で火山噴火のなごりを見ることができます。

■ 然別湖の気候

北海道では一番高いところに位置する自然湖であり、「冬の凍結が最も早く解氷は最も遅い」といわれています。湖が凍り始めるのは12月中旬、完全に凍結するのは1月で、12月上旬から5月中旬まで約半年間に渡り、雪と氷に覆われています。

また、夏の気温は、朝晩10度近くまで下がることある一方で、日中の最高気温が30度に達する日もあり、1年の寒暖差が60度以上を記録するという、想像以上の厳しい自然環境下にあります。

■ 服装について

～朝夕の寒暖差が激しいので脱ぎ着ししやすい重ね着がおすすめです～

●夏(服装) 上着：ジャケット、カーディガン、Tシャツ

ズボン：寒さや虫対策として長ズボンがおすすめ

《靴》 運動靴・スニーカー

●冬(服装) 上着：1月～2月はダウンコート

(手袋・帽子・マフラーなども一緒に)室内は暖房が効いているため、脱ぎやすい服装がおすすめ

ズボン：寒さ対策に厚手のタイツまたはアンダーウェアを用意

《靴》 底に溝があり、ヒールの低い冬靴(雪上での転倒防止)

■ 体験学習にあたって

体験の幅を広げ、未然に危険を防止するためには、「自然環境」に対するしつかりした装備と心構え、緊張感が不可欠です。自然の中での時間を意識し、防寒や持ち物には十分な配慮をお願いいたします。



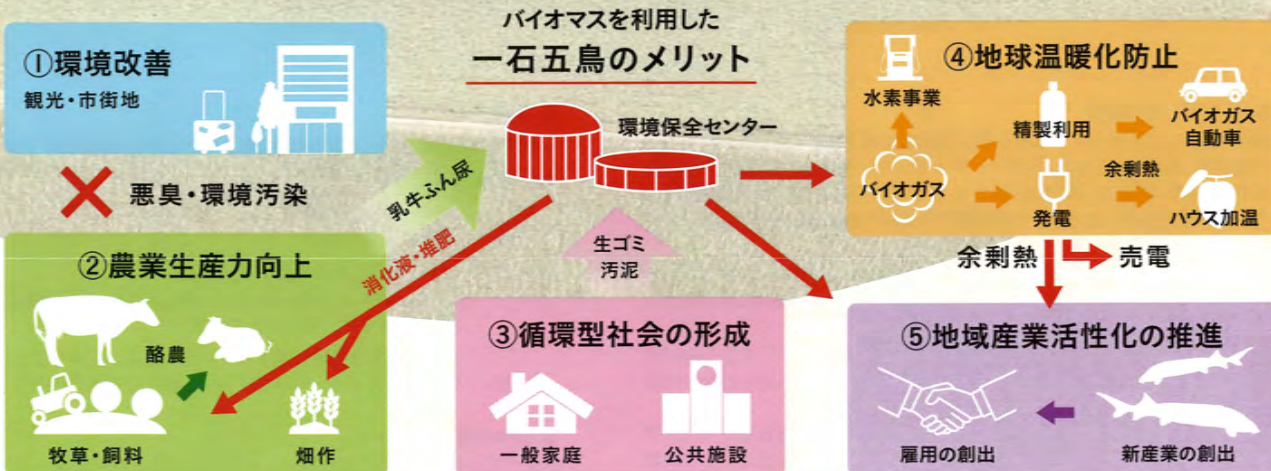
バイオガスで町と人にやさしい地域循環型のまちづくり

酪農の盛んな鹿追では、乳牛のふん尿を適正に処理するだけでなく、生ゴミや下水も有効活用し、観光客や環境にも優しい「バイオガスプラントを中心とした地域循環型のまちづくり」がはじまりました。



バイオマスを利用した一石五鳥のメリット

バイオガスプラントは、①環境の改善、②農業生産力の向上、③地球温暖化の防止、④循環型社会の形成、⑤地域経済活性化の推進と一石五鳥のメリットがあります。



■ **バイオガスプラントとは**
 家畜排せつ物、生ゴミなどのバイオマス(生物由来資源)を嫌気性発酵することにより発生したバイオガスを利用して、発電や熱エネルギーを生産します。
 発酵処理後のバイオマスは、有効な有機質肥料として利活用されます。
 ※バイオマスとは、太陽エネルギーを光合成により固定した生物由来の有機性物質で、再生可能なエネルギーです。

■ **鹿追町環境保全センターの概要**
 基幹産業である農業と観光の共存共栄を目指し、家畜排せつ物や生ゴミ、下水汚染の適切な処理、市街地周辺の環境改善、バイオマス資源の有効活用を行うことを目的とした施設です。
 バイオガスプラント・堆肥化プラント・コンポスト化プラントの3施設を核として、地域資源循環型社会を推進しています。



①原料槽



②円柱形発酵槽(2基)



③バイオガス精製圧縮充填装置



④蒸気ボイラ



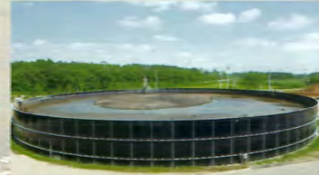
⑤箱型発酵槽(4基)



⑥ガス発電機



⑦温水ボイラ



⑧消化液貯留槽



⑨余剰熱供給施設



⑩育苗用ハウス



⑪チョウザメ研究棟



⑫マンゴー用ハウス

■ しかおい水素ファーム®実証事業

バイオガスから水素を製造し、地域内での利用を行うサプライチェーンの実証事業です。環境省「地域連携・低炭素水素実証実験」の補助を受け、民間事業者が事業主体となり、鹿追町が事業への協力を行っています。製造した水素を水素ステーションにより、自動車や農業用機械などにおいて燃料として利用します。また、燃料電池で電気や熱に変換することで、公共施設などでの利用を行います。化石燃料利用量を削減し、さらに災害に強い分散型エネルギーを確保することにより、エネルギーの地産地消のモデル実証を行う計画です。



水素ステーション

■ 瓜幕バイオガスプラント

鹿追町環境保全センターの後に完成した瓜幕バイオガスプラントは、1日当たりの最大ふん尿処理量は中鹿追施設の2.3倍(210t)、年間発電量は約3倍で、家畜ふん尿プラントとしては国内最大級の規模を有し、原料となる家畜排泄物等の処理能力も大幅に向上、未来へ向けたさらなるエコエネルギーづくりに邁進しています。



瓜幕バイオガスプラント

バイオガスプラントを利用した新しい取り組み

環境保全センター(バイオガスプラント)では、家畜ふん尿などを発酵させて発生したバイオガスにより、発電を行います。また、発電機から得られる熱エネルギーの余剰分を様々な事業に有効利用しています。

バイオガス資源の活用先



町内個別畜産農家



チョウザメ飼育施設



マンゴー栽培



水耕栽培(瓜幕)

バイオガスの精製圧縮



育苗用ハウスでの保温



バイオガス自動車

火山と凍れ(しばれ)が育む命の物語

2013年に鹿追町全域をエリアとするジオパークが誕生しました。かつて火を噴き、土深くまで凍った大地は、今豊かな自然と恵みで私たち生き物を育てています。変動する大地と生き物の物語。これまでにない視点で鹿追の大地を眺めてみましょう。



とかち鹿追ジオパーク・ビジターセンターでは、鹿追の大地の成り立ちを最新のプロジェクションマッピングや、触って学べる展示物を紹介しています。また、定期的に地球のことを学ぶ講座やツアーを開催。季節ごとの見所やガイドの紹介もしています。

とかち鹿追ジオパーク ビジターセンター

北海道河東郡
鹿追町瓜幕西29線28
TEL.0156-67-2089
<https://www.shikaoi-story.jp>
● 開館/9:00-17:00
● 休館/火曜日・祝日の翌日



ジオパークってなに？

ジオパークとは、地域にある学術的に貴重な自然・文化遺産を保全・教育・観光に活用し、持続可能な社会の構築を目指すプログラムです。50年後100年後も豊かな鹿追町でありつづけられるよう私たちは活動しています。

とかち鹿追ジオパークの概要

地球が生み出した地形や地質、そこから生み出される人々の営みや自然の姿を感じ、楽しむことを「ジオツーリズム」と呼びます。鹿追町は古くから、山や川、そこにある自然の成り立ちや仕組みについて気づき、学ぶ場として、観光や学習の場として利用されてきました。地学的にも特徴的な素晴らしい自然の特性を持つことから、これを保全しつつ、伝える場として利用するひとつの方法として、ジオパーク活動を推進しています。とかち鹿追ジオパークは、2013年12月に国内33地域目のジオパークとして認定されました。他のジオパークには見られない「凍れ(しばれ)」という特徴を持ったジオパークとして認定を受けています。



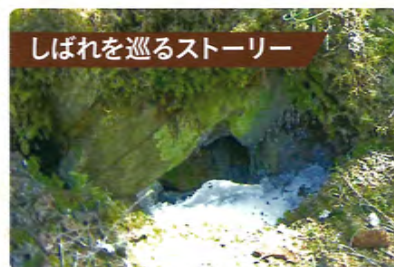
とかち鹿追ジオパーク

とかち鹿追ジオパーク 3つのテーマ



火山を巡るストーリー

約100万年から1万年前に繰り返された火山活動が鹿追の大地を作り上げました。粘り気の強い溶岩が作ったドーム状の火山に登り、火山の物語に触れてみましょう。



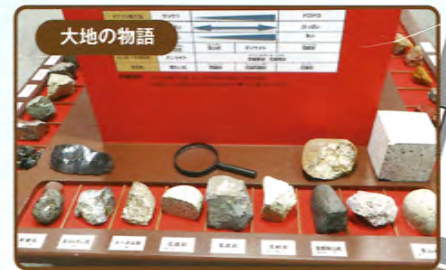
しばれを巡るストーリー

然別湖周辺の山々には、夏になっても溶けない「氷」があります。ここは日本最大級の風穴。遙か北極圏とよく似た不思議な森を育みました。風穴の謎に迫りましょう。



生命を巡るストーリー

風穴の森には、最終氷期から生き残るナキウサギなどが生息しています。また、火山灰が積もった大地は、美味しい野菜や牛乳を育てています。見て、食べて大地と命の絆を感じてみましょう。



たくさんの種類の石に触ったり、顕微鏡で観察しながら、火山や岩石について知ろう。









とちぎ鹿追ジオパーク 展示のポイント

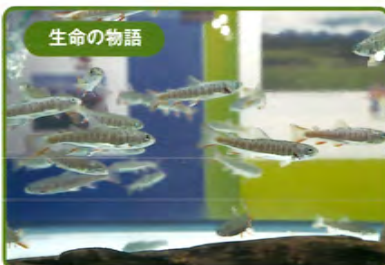


展示室は、大地・火山・しばれ・生命の4つのコーナーで構成しています。見学方法は自由ですが、次の順番で回することで、時間の流れにそった物語を楽しむことができます。

- 
① 大地の物語
 鹿追の大地がどのようにしてできたのか、大地誕生の物語に迫ってみましょう。
- 
② 火山の物語
 然別湖周辺の山は昔、噴火を繰り返していた!? 火山の物語を調べてみましょう。
- 
③ 凍れの物語
 鹿追には、しばれが関係する生き物や地形がたくさんあります。しばれの世界を探ってみましょう。
- 
④ 生命の物語
 私たちの暮らしは、大地の成り立ちや気候と密接に関係しています。その繋がりに触れてみましょう。



レクチャールーム



プロジェクションマッピング

正面に入ると、目の前にある大きなプロジェクションマッピング。鹿追の大地が誕生した物語を地形模型に投影する映像で立体的に学べます。

独自の進化を遂げ、世界でも然別湖だけに生息する「ミヤベイワナ」、他にも「エゾサンショウウオ」など、とちぎ鹿追ジオパークに生息する生命を観察しよう。

5月から10月。グリーンシーズンの体験メニュー

5月から10月は、然別湖の表情豊かなベストシーズン。
大雪山国立公園の豊かな自然の中、湖、山、川、森…。
様々なフィールドを活かした、たくさんのプログラムを体験できます。
大きな自然の懐に飛び込んで、自分を解放してみてください。

●雨天不可
○：雨天可能 ×：雨天中止
△：雨具(上下に分かれたもの)の準備があれば体験可能

for LAKE



- カナディアンカヌー
・所要時間:1時間30分
・定員:10~50名/回
・雨天可否:△

2人1組でカヌーに乗り込み、湖の上へ漕ぎ出します。周りの木が映り込む岸沿いを進み、植物や動物、水の中を泳ぐ魚たちを探しながら、湖上散歩を楽しみましょう。安定性の良いカヌーなので、初めての人でも心配はありません。



- ナイトウォッチング
・所要時間:1時間
・定員:10~400名/回
・雨天可否:×

人工の明かりや人の作り出す音の無い自然の夜へ出掛けます。闇の中で耳を澄まし、生き物たちの息吹を探したり、目を凝らし闇の世界を見つけてみましょう。晴天の星空や曇りの静寂、自然の闇の中でしか感じるこのできない世界を楽しんでください。

- 然別湖の自然紹介
・所要時間:1時間
・定員:10~400名/回
・雨天可否:○

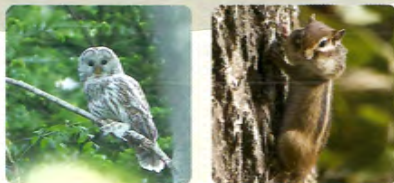
四季折々の自然について、ガイドの解説付きで画像をお見せします。然別湖を取り巻く森や川、動物、鳥の映像を交えながら自然の不思議、楽しさを説明します。体験学習の事前学習や、ナイトウォッチングの雨天プランとしてもお勧めです。

for FOREST



- エア・トリップ
*小学4年生以上
身長130cm以上・体重120kg以下
・所要時間:2時間30分
・定員:10~45名/回
・雨天可否:△

クライミング用のギアを装着し、森や草原に張られたワイヤーケーブルを滑空していきます。人の視点から離れ、動物たちの視点に立ち、今まで見たことのない角度から、森や動物たちの魅力に触れてみましょう。日本初の新感覚自然観察ツアーです。



- 森の散歩
・所要時間:1時間30分
・定員:10~50名/回
・雨天可否:△

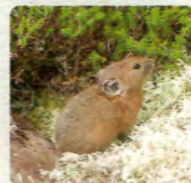
北海道の代表的な針葉樹トドマツ・エゾマツと緑の苔に覆われた原生林。生き物たちが長い時間をかけて作り上げてきた原始の世界へと足を踏み入れてみましょう。人間のために造られた歩きやすい道ばかりではなく、獣道も歩きます。

for MOUNTAIN



- 白雲山登山
・所要時間:4時間
・定員:10~50名/回
・雨天可否:×

白雲山は然別湖で一番の展望台。その頂上からは然別湖、十勝平野、遠くには日高山脈や大雪の山並みまでも見渡せます。そして、ナキウサギも暮らす山でもあります。ガイドと一緒に森や動植物を観察しながら登りましょう。



- 縦走登山(白雲山~天望山~東雲湖)
・所要時間:8時間
・定員:10~50名/回
・雨天可否:×

白雲山を登り、通称「くちびる山」と呼ばれる天望山頂上を経由して、北海道三大秘湖の東雲湖を見て戻るといった終日プランです。登山に慣れた中級者向けコースです。お弁当を頂上で食べ、帰りは起伏の少ないコースです。



for FIELD



- マウンテンバイク MTB
・所要時間:2時間
・定員:10~50名/回
・雨天可否:×

MTBはガタガタ道や坂道など、ダートな道を走りやすいように設計された自転車です。アスファルトの道路と違ってハードな面もありますが、ガイドと一緒に自然の中のフィールドを思いっきり駆け抜けてみましょう。林道での走り方からMTBの仕組みまでガイドが説明します。

for RIVER



■ リバーウォッチング

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~20名/回
- ・雨天可否:△

川の中やほとりを歩きながらの自然観察です。ウェーター(胴長)と呼ばれる長靴を履き、箱めがねという道具で川の中を覗きます。然別湖に注ぎ込む川もまた人の手がほとんど付けられていない原始河川。ここに棲む生き物たちは、全てありのままの野生の姿で生活しています。

■ フィッシング

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~40名/回
- ・雨天可否:△

ヤンベツ川は禁漁なので、平野まで下り、せせらぎの音が心地良い川での溪流釣りです。この川に棲むニジマスを狙いましょう。魚だけを見つめず川の流れ、周りの緑に眼を向けながら釣りの楽しさを十分に味わってください。専門のガイドがサポートするので、初めての方でも大丈夫。



■ ラフティング

- ・所要時間:2時間30分
- ・定員:10~90名/回
- ・雨天可否:○

十勝川上流から大岩を縫うように流れる激流の中を仲間と力を合わせて漕ぎ下ります。水しぶきを浴びながらの体験はスリル満点です。



for FARM



■ 乗馬体験

- ・所要時間:1時間30分
- ・定員:10~30名/回
- ・雨天可否:○

牧場の仕事や馬についての説明を聞いた後、ブラシがけなどを通じて、馬に触れてみましょう。馬がより身近な存在になったところで、実際に馬に乗ってみます。引き馬だけでなく、自分で手綱を操作することを目的とする、乗馬のミニレッスンです。

■ いも掘り(8月下旬~10月)

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~100名/回
- ・雨天可否:○

十勝の農業についての説明を聞いた後、広大な畑で農業体験をします。じゃがいも掘りで汗を流した後は、茹でたじゃがいもとホットミルクをいただきます。収穫されたじゃがいも5キロは、ご自宅に郵送できます(送料別)。



■ 牛の搾乳

- ・所要時間:1時間30分
- ・定員:10~100名/回
- ・雨天可否:○

■ 牛の搾乳とバター作り

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~100名/回
- ・雨天可否:○

牧場の仕事についてお話を聞いた後、牛の搾乳を体験します。牧場の方の案内で、牧場内も見学します。たくさんの搾乳牛、生まれたばかりの仔牛の他、うさぎ、ヤギなどの動物たちが迎えてくれます。体験後に牛乳とアイスクリームを試食。新鮮な牛乳を使い、バターを作るコースもあります。

for FOODS



■ アウトドアクッキング

- ・所要時間:3時間
- ・定員:10~320名/回
- ・雨天可否:○

アウトドアクッキングに挑戦です。スタッフの説明の後、グループ毎に料理を行います。火おこしや野菜の調理など、協力しておいしいお昼ご飯を作りましょう。

*メニュー例

チキンチーズグリル、パンケーキ、コーンスープ、旬の野菜サラダ

for GOODS



■ 森の音(土笛)作り

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~200名/回
- ・雨天可否:○

粘土、水を使い、素朴な音色の笛を作ります。動物や鳥、野菜、形は何でも構いません。好きなように形作った後は、ゆっくりと炭火で焼き上げます。形によって音色が違う土笛は、たった一つしかない自分へのお土産になることでしょう。焼き上げは屋外で行います。

■ 消しゴムハンコでオリジナル手ぬぐい作り

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~60名/回
- ・雨天可否:○

消しゴムを彫刻刀やカッターで削りハンコを製作し、手ぬぐい生地には模様をつけて、自分だけのオリジナル手ぬぐいを作ります。

■ 鹿革のがま口作り

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~50名/回
- ・雨天可否:○

北海道に住むエゾシカの皮を利用したクラフト。鹿革は柔らかく加工しやすい素材。うまく縫い合わせ、旅の思い出を形にしてみましょう。



1月下旬から3月。ホワイトシーズンの体験メニュー

毎年、然別湖は12月から徐々に凍り始め、5月まで氷結するとても寒い場所。その厳しい寒さや、冬的美しさを体験できるアウトドアアクティビティも満載。わずか60日間だけの幻の村「しかりべつ湖コタン」をはじめ、夏とはまた違った、然別湖の素晴らしさを余すことなくお楽しみいただけます。

●雨天不可
○:雨天可能 ×:雨天中止
△:雨具(上下に分かれたもの)の準備があれば体験可能



■ 森の散策(スノーシュートレッキング)

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~40名/回
- ・雨天可否:△

真冬には多い時で雪の深さが1m以上になる然別湖周辺の森を、スノーシュー(西洋かんじき)を履いて歩きます。森の話や、鳥や動物の話聞きながら、厳しい森の中に生きるたくさんの命を探してみましょう。



■ クロスカントリースキー(体験コース)

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~40名/回
- ・雨天可否:△

■ クロスカントリースキー(東雲湖コース)

- ・所要時間:3時間30分
- ・定員:10~40名/回
- ・雨天可否:△

歩くスキーとも呼ばれるように、平らな所(湖)を滑るように歩くことができるスキーです。細く軽い板なので、慣れるまでには少し大変ですが、どなたでも楽しめます。東雲湖コースでは、北海道3大秘湖のひとつ「東雲湖」まで往復します。



■ 氷のグラス作り(または氷の彫刻)

- ・所要時間:1時間
- ・定員:10~50名/回
- ・雨天可否:○

氷のブロック(12cm四方)を専用の氷ノミを使って削ります。一見硬そうな氷ですが柔らかく感じる時もあり、気を抜くと簡単に割れてしまったりと大変ですが、出来上がりの美しさには感動します。



■ スノーモービル

- ・所要時間:10~30分
- ・定員:10名~/回
- ・雨天可否:△

1週1kmの初心者コースを2周します。上手な人なら10分もかからずに2kmを走ることができるでしょう。雪国ならではの乗り物で、凍った湖の上をダイナミックに走ってみましょう。

■ いももち作り

- ・所要時間:2時間
- ・定員:10~30名/回
- ・雨天可否:○

氷室で越冬させて甘みが増したじゃがいもを使って、いももちを作ります。なぜ冬にじゃがいもが甘くなるかなど、試食しながら学びます。



■ イグルー作り

- ・所要時間:4~8時間
- ・定員:10名~/回
- ・雨天可否:△

然別湖の上には、氷で閉ざされた冬の間だけ現れる幻の村「しかりべつ湖コタン」があります。しかりべつ湖コタンで友達と力を合わせて、雪と氷で作ったブロックを積み重ね、オリジナルのイグルー(家)を完成させましょう。



■ ナイトウォッチング

- ・所要時間:1時間
- ・定員:10~400名/回
- ・雨天可否:×

冬は大気が澄み、最も星が美しく見える季節。然別湖はホテルから10分ほど歩くと、人工の明かりが届かない自然本来の闇が存在します。五感を研ぎ澄まし、闇夜の時間を過ごしませんか。

■ 然別湖の自然紹介

- ・所要時間:1時間
- ・定員:10~400名/回
- ・雨天可否:○

ガイドの解説付きで画像をお見せします。体験学習の事前学習や、ナイトウォッチングの悪天候時のプランとしてもお勧めです。

しかりべつ湖コタン 毎年1月下旬から3月末まで開村

北海道に暮らす人々の冬の生活にとって、厄介な「寒さと雪」。この2つの冬の楽しみを楽しむために活用。訪れる人も少なく、閑散とした真冬の然別湖に、地元の若者たちが1980年から築き始めた冬の幻の村。降り積もった雪を固め、数万個の雪のブロックを作り、積み上げて巨大な建物を作ります。この建物を北極圏に住むエスキモーやイヌイットの人の氷の家になぞらえて、「イグルー」と読んでいます。北方民族の生活の知恵として生み出された「イグルー」に敬意を払いつつ、より美しく、大きく進化させたイグルー群をご覧ください。



旅の思い出を演出する上質の宿

湖畔に佇むホテル風水では、客室、レストラン、展望露天風呂など館内の随所から、然別湖を眼下に見下ろすことができます。大自然の力、大地の精気を司る「風水」の名にふさわしく、湖にせり出した露天風呂には湖面の「鼓動」がそのまま伝わってきます。最高のおもてなしは「自然に感謝し、人も自然に返る場所を大切にすること」。華美にならず、湖のように優しく、心に残る思い出の旅情を鮮やかに演出させていただきます。



■ 然別湖畔温泉ホテル 風水(ふうすい)
〒081-0344 北海道河東郡鹿追町然別湖畔
tel.0156-67-2211 fax.0156-66-3331
http://www.hotelfusui.com



■ 施設概要

～然別湖周辺で唯一の宿泊施設です アクティビティの時間を有意義に確保できます～

収容人員 修学旅行:約260名 計78室
新館:35室(内特別室5室) 本館:43室(内バスなし11室)

下足 靴のまま部屋へ 館内はスリッパ移動

エレベーター 2基(定員11名)入退館時は使用不可又は女子生徒のみ可

館内放送 先生の使用可(事務所内)
廊下と客室及び各階ごとに別々に入れられます

部屋の鍵 入館時:部屋置き又はツアーデスク渡し
退館時:フロントへ返却
*返し忘れ防止鍵タイプ(手動式シリンダータイプ)
マスターキーの貸出:時間により可

貴重品 各部屋に金庫あり
貴重品袋部屋入れてフロント預かり可

入浴 大浴場(2階)を使用 時間貸切可
男子浴場:50名(カラン12) 女子浴場:50名(カラン12)
男女別露天風呂あり(施設可)
部屋風呂は原則使用禁止(貯水タンクに限りあるため)
但し、女子生徒に限り部屋限定にて可

食事 3階大広間:樹海(じゅかい) 200名(生徒、先生含む)
2階中広間:東雲(しのめ) 60名(生徒、先生含む)
3階レストラン:120名(生徒、先生含む)

売店 営業時間:7:00~21:00(貸切の場合利用時間以外閉店)

自動販売機 清涼飲料水:2階2台、3階2台、屋外玄関横3台
アルコール:3階(滞在時間は電源を切ります)

室内冷蔵庫 空オープン

テレビ 各部屋(無料)あります/ビデオ放送はありません

電話 外線カット、内線カット可

アメニティ タオル、バスタオル、歯ブラシ、茶器セット、茶菓子あり

寝具 一人一寝具(但し定員以上の場合は定員数だけ敷きます)
布団の敷き上げについては基本的にはホテル側が行いますが指導方針により行う際はご相談ください

一般客あり(基本的にはフロア別)

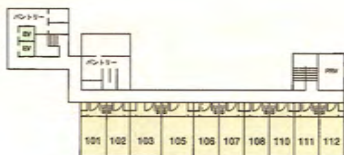
部屋の空調 新館エアコンあり 本館扇風機のみ 暖房は本館・新館あり

Wi-Fi 新館及びロビーのみあり

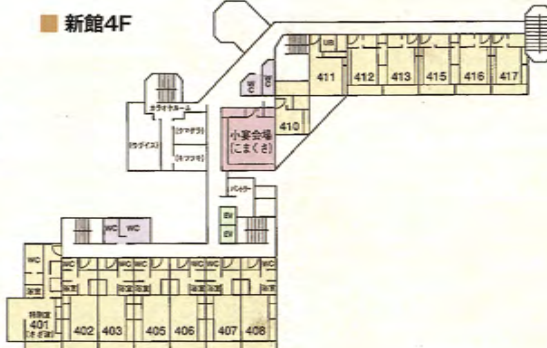
ドライヤー 新館のみ部屋に常設 本館なし(本館利用の際は、大浴場更衣所のみ)*本館でドライヤーを使用するとブレーカーが落ちるため

非常時体制 非常口24か所、非常ベル16か所、火災報知器有、非常灯有、消火器50か所、消火栓16か 避難経路図有、懐中電灯有、丸のマーク交付済、専任夜間警備員有(自社) 非常時の避難場所(町営駐車場)

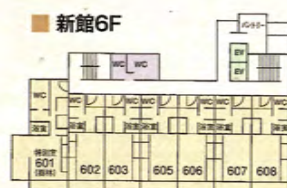
■ 本館1F



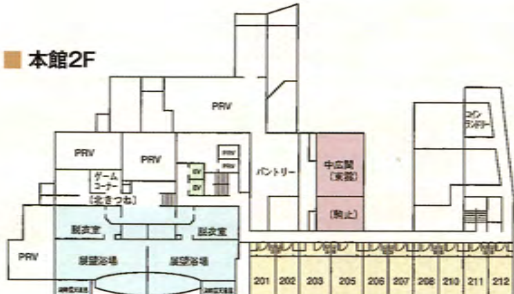
■ 新館4F



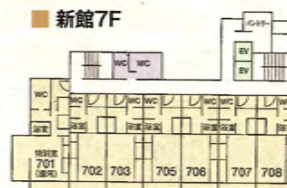
■ 新館6F



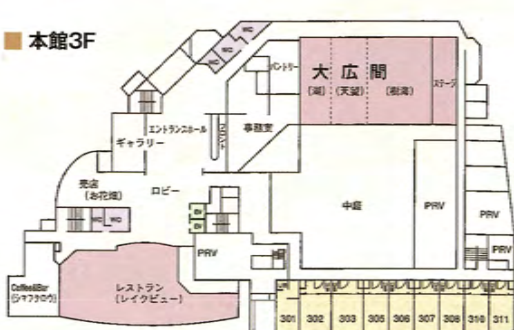
■ 本館2F



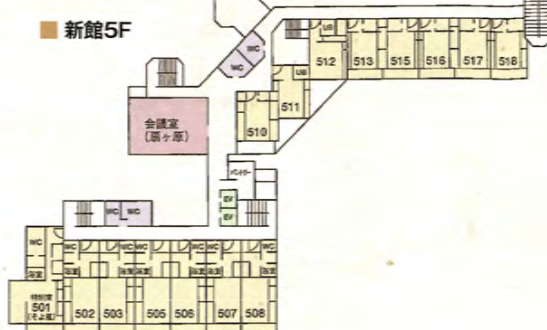
■ 新館7F



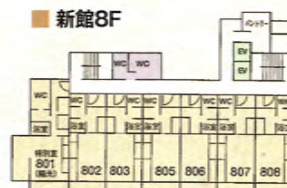
■ 本館3F

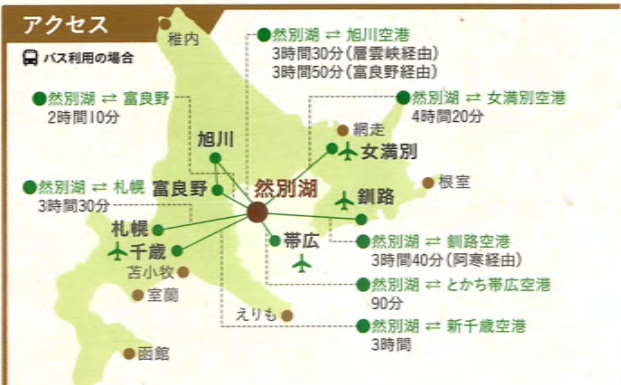


■ 新館5F



■ 新館8F





予約までの流れ

① 仮予約

必ず仮予約をしてください。2年後までの予約を受け付けておりますので、日程が決まりましたらお早めにご連絡ください。6・9・10月は特に混みます。空き状況をご確認のうえ、学校名と人数はもちろん、どんなメニューをご希望かもお伝えください。

② 正式予約

決定しましたらすぐにご連絡ください。

③ 体験メニュー決定

アンケートなどを実施し、遅くとも2ヶ月前にはおおまかなメニューと人数を決定してください。

④ 雨天メニュー決定

スケジュールに合わせて雨天プランも検討してください。

⑤ 体験別の班分け

体験メニューによっては予め身長・体重・靴のサイズや班分けが必要な場合があります。遅くとも1ヶ月前には名簿を作成してください。

⑥ 出発前準備

体験メニューによって用意するものや服装が違いますので確認してください。また、人数変更などはその都度お知らせください。

■ アクティビティに関するお問い合わせ



然別湖ネイチャーセンター

〒081-0344 北海道河東郡鹿追町然別湖畔
TEL:0156-69-8181 FAX:0156-69-8008
www.nature-center.jp/
E-mail lake804m@nature-center.jp



株式会社 北海道ネイチャーセンター概要(2019年現在)

- 1990年9月1日 有限会社然別湖ネイチャーセンター設立 ●2003年7月25日 株式会社北海道ネイチャーセンターに商号変更
- 主な事業内容:然別湖とその周辺の自然ガイド/然別湖でのカナディアンカヌー、シーカヤック体験/鹿追自然ランドでのエアトリップの企画・開発・運営業務/アウトドアキャンプの指導・サポート/小中高生その他団体向け環境教育プログラムの提供(修学旅行・研修旅行など)/然別湖周辺清掃・環境整備管理業務・然別湖北岸野営場・鹿追自然ランドの管理業務・鹿追町オショロコマ人工孵化場業務(鹿追町からの受託)/動植物の生態系の調査及びコンサルティング/拓殖大学北海道短期大学への講師派遣(2002年~2013年)/北海道アウトドア資格制度の運営補佐/然別湖コタンの企画・運営・設計・建設業務(1980年~)/スウェーデンICEHOTELへ社員派遣/文部科学省研究開発学校制度事業「新地球学」企画・運営(2003年~)/とかち鹿追ジオパーク推進協議会 協力(2012年~)
- 従業員数:社員12名/通年アルバイト2名/短期アルバイト1名
- 従業員の資格:上級救命講習はスタッフ全員毎年受講/日本気球連盟所属パイロット1名/北海道アウトドア資格制度優良事業者登録(カヌー・自然)/北海道認定アウトドアガイド・自然ガイド10名/カヌー4名/カヌージュニア4名/山岳(夏山)ガイド1名/食品衛生責任者1名
- 保険:施設賠償責任保険(1事故3億円)加入 開業以来無事故 ■過去の修学旅行生取り扱い数:のべ25万人

■ 環境保全センターに関するお問い合わせ



鹿追町役場 農業振興課

〒081-0292 北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地1
TEL:0156-66-4035 FAX:0156-66-1620
www.town.shikaoui.lg.jp



■ とかち鹿追ジオパークに関するお問い合わせ



とかち鹿追ジオパーク推進室

〒081-0341 北海道河東郡鹿追町瓜幕西29線28
TEL:0156-67-2089(代表) FAX:0156-67-2099
www.shikaoui-story.jp

